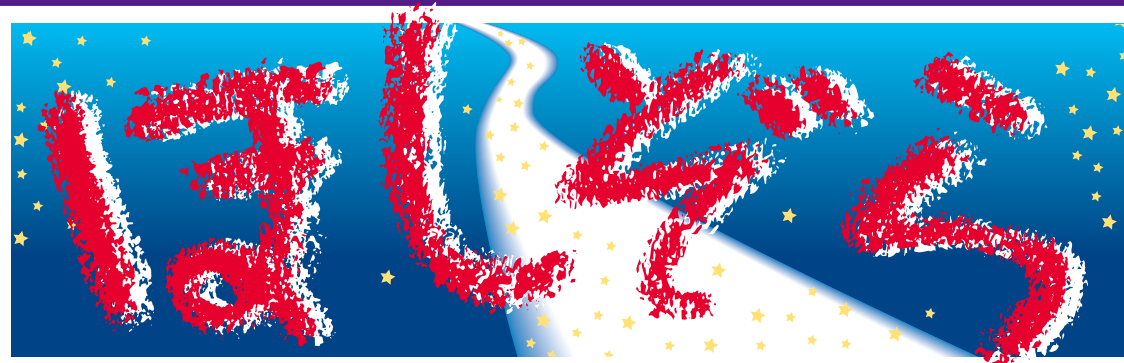




所在地 群馬県吾妻郡高山村
おおあきなやかま
大字中山6860-86
TEL 0279-70-5300
FAX 0279-70-5544
ぐんま天文台 検索

夏の小三角!? ~この夏、火星・土星・アンタレスが大接近~



火星、土星、アンタレスの「夏の小三角」を探そう

今年の春～夏限定で、さそり座の1等星アンタレスのあたりに火星と土星が近づきます。明るい3つの星がつくる小さな三角形はまるで「夏の小三角」。夏の三大角はいつでも同じに見えますが、「夏の小三角」は今年だけのものです。



ぐんま天文台から見える夏の三大角と「夏の小三角」 (2016年5月19日0時撮影)

★火星と土星の動き (形がかわる小三角)

火星と土星は星座をつくる星ではなく、星座の間を惑うように動く「惑星」です。火星は2年2ヶ月に1度地球に接近しますが、今年の5月末に接近しました。8月くらいでもまだ、明るく見えています。火星は土星に比べ大きく動いていきますので、「夏の小三角」は、**日があたつたれ並びが変わっていきます**。夏休み中には「小三角」から8月24日に直線状に並ぶ「三ツ星」になり、それ以降は反対向きの「小三角」に変わります。アンタレスや土星という目立つ星があるので、動きの観察に適し、自由研究の題材にもよいかもしれません。

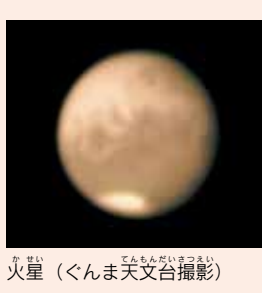


6月～9月の火星、土星の動き

火星とアンタレス

★赤い地面の火星

火星は夜空でも目を引く「赤い星」として見えます。これは火星の岩石が赤いからです。岩石にふくまれる酸化鉄という物質（鉄の赤さびと同じ）の色です。望遠鏡でみると、表面に暗い部分があり、模様がつうすら見えます。火星表面も色が濃いとところと薄いところがあるからです。



火星 (ぐんま天文台撮影)

★人類は火星に行けるのか

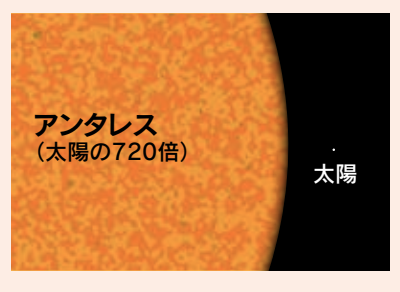
火星は地球によく似た惑星です。数十億年前には川や海もあったと考えられています。かつては多くの大気がありましたが、そのほとんどが宇宙空間へ逃げ、今では非常に薄い二酸化炭素の大気があるだけです。人類はこの火星に探査車を向かわせ、様々なことが調べられています。2030年代に火星の有人探査を目指して研究が進んでいます。



火星の表面と、探査車キュリオシティ (NASA)

★アンタレスは「年老いた恒星」- 赤色 超巨星 -

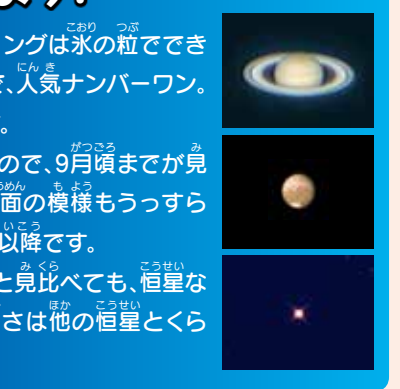
「火星に対抗するもの」という意味のアンタレス。さそり座の1等星として、夏の夜空ではよく見える星です。火星と同じような赤さで輝いているため、このように名付けられました。その赤さは、火星の赤さとはまったく別物です。アンタレスは、地球から550光年離れたところにある、自分で輝く「恒星」です。恒星の色はその表面温度により決まり、アンタレスは3500℃と、恒星の中では温度が低い星です。直径は太陽の720倍もあり、このような恒星を「赤色超巨星」とよびます。年老いた恒星の最後の姿なのです。



アンタレス (太陽の720倍) 太陽

天文台に行ってみよう!

- 土星 美しいリングのある惑星です。リングは氷の粒でできています。大型望遠鏡での見際は圧巻で、人気ナンバーワン。今年は6月から9月に観望会で見られます。
- 火星 今年の5月末に大接近しているので、9月頃までが見頃です。土星よりは小さく見えますが、表面の模様もうっすら見えます。次に見える機会は、2016年7月以降です。
- アンタレス さそり座の1等星で、火星と見比べても、恒星なので光の点にしか見えません。しかし、赤さは他の恒星とくらべると際立っています。



★天文台だより イベント情報 (2016年7月～11月)★

開催情報	イベント情報
開館情報 月曜日休館 (月曜日が祝日の場合は、翌火曜日が休館) 10:00～17:00 (11月～2月は16:00まで) 夜間の天体観望 土・日・祝日 19:00～22:00 (11月～2月は18:00～21:00) 予約不要	7月18日(祝) はじめての望遠鏡教室 (要予約) 8月12日(金) ベルセウス座流星群説明会・観望会 9月10日(土) 携帯カメラやデジカメで月を撮ろう 9月24日(土) 星空さんぽ (星座案内) 9月25日(日) 連続講演会「系外惑星を探る」 10月1日(土)～11月27日(日) 「宇宙・私の夢」児童絵画展 10月15日(土) 携帯カメラやデジカメで月を撮ろう 10月22日(土) ぐんま天文台秋祭り (イベント盛りだくさん!)
観望情報 7月16日(土)～7月18日(祝) ★7月22日(金)～7月24日(日) 7月29日(金)～7月31日(日) ★8月5日(金)～8月7日(日) ★8月11日(木)～8月16日(火) ★15日(月)も開館 ★8月19日(金)～8月21日(日)	10月28日(金) 群馬県民の日イベント (入館料無料) 10月30日(日) 連続講演会「系外惑星を探る」 11月5日(土) 星空さんぽ (星座案内) 11月12日(土) おもしろ科学教室 (申し込みは群馬県生涯学習センターへ) 11月13日(日) はじめての望遠鏡教室 (要予約) 11月19日(土)～20日(日) 親と子の星空の夕べ (申し込みは北毛青少年自然の家へ) 11月20日(日) 連続講演会「系外惑星を探る」
夏休み期間の天体観望 (金曜日やお盆の期間も天体観望を行います!) ★7月16日(土)～7月18日(祝) ★7月22日(金)～7月24日(日) ★7月29日(金)～7月31日(日) ★8月5日(金)～8月7日(日) ★8月11日(木)～8月16日(火) ★15日(月)も開館 ★8月19日(金)～8月21日(日)	宇宙・私の夢 児童絵画展 8月11日(木)～16日(火) 夏休み特別企画「火星・土星を見よう」 8月11日(木)～16日(火) 夏休み期間中、夜は天体観望を毎晩実施、 ～夏の小三角?火星・土星・アンタレスが大接近!～ 星もミニイベントを実施。
子とて宇宙教室 7月24日(日) 群馬県生涯学習センター 少年科学館 9月17日(土) ぐんまこどもの国 児童会館	天文台だより ぐんま天文台から見える夏の三大角と「夏の小三角」 (2016年5月19日0時撮影)

